

証券コード 9360  
2020年6月11日

株 主 各 位

東京都港区芝4丁目1番23号  
**鈴与シノワート株式会社**  
取締役社長 徳田 康行

## 第73期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第73期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を踏まえまして、株主様の安全確保及び感染拡大防止のために、株主様には可能な限り書面による議決権の事前行使をお願い申し上げますとともに、株主総会にご来場される株主様におかれましては、マスク着用などの対策のご検討をお願い申し上げます。併せて、当社の判断に基づき、株主総会会場において必要な措置を講じる場合もありますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

書面によって議決権を行使する場合は、お手数ながら後記の「株主総会参考書類」をご検討賜り、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2020年6月25日（木曜日）午後6時までに到着するようご返送いただきたくお願い申し上げます。

敬 具

### 記

1. 日 時 2020年6月26日（金曜日）午前10時（受付開始 午前9時30分）
2. 場 所 東京都港区芝4丁目1番23号  
三田NNビル地下1階 三田NNホール
3. 目的事項  
報告事項
  1. 第73期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
  2. 第73期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）計算書類の内容報告の件

### 決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）9名選任の件
- 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
- 第4号議案 会計監査人選任の件
- 第5号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

以 上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち、以下の事項につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.shinwart.co.jp/>) に掲載しておりますので、本招集ご通知の添付書類には記載しておりません。

- ・事業報告の「事業の経過及びその成果」、「対処すべき課題」、「財産及び損益の状況」及び「会計監査人の状況」
- ・連結計算書類の「連結貸借対照表」、「連結損益計算書」、「連結株主資本等変動計算書」及び「連結注記表」
- ・計算書類の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」及び「個別注記表」
- ・連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書
- ・会計監査人の監査報告書
- ・監査等委員会の監査報告書

なお、会計監査人及び監査等委員会が監査した事業報告、連結計算書類及び計算書類には、当社ウェブサイトに掲載の上記書類も含まれております。

◎事業報告、連結計算書類、計算書類及び株主総会参考書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.shinwart.co.jp/>) に掲載させていただきます。

## 事業報告

(2019年4月1日から  
2020年3月31日まで)

### 1. 企業集団の現況に関する事項

#### (1) 設備投資の状況

当連結会計年度における当社グループの設備投資の総額は4億57百万円であり、主なものは次のとおりであります。

情報サービス事業では、データセンター及びクラウドサービスにて使用するサーバー、ネットワーク機器等の設備工事などで1億62百万円の設備投資を行いました。

物流事業では、ホイールローダー、小麦粉運搬車輛、フォークリフト及び倉庫システム導入などで1億72百万円の設備投資を行いました。

その他管理部門において、オフィス内の設備増強や社内システム構築などで1億22百万円の設備投資を行いました。

#### (2) 資金調達の状況

当連結会計年度におきましては、増資や社債発行は行っておりません。

#### (3) 他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

#### (4) 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況

該当事項はありません。

#### (5) 重要な親会社及び子会社の状況（2020年3月31日現在）

##### ① 親会社の状況

当社の親会社は鈴与株式会社であり、同社は間接保有分を含め、当社の株式を1,182,000株（議決権比率40.24%）保有しております。

鈴与株式会社は、総合物流業を行っており、当社との間で、所有建物を相互に賃貸借しております。

② 親会社等との取引に関する事項

イ. 当該取引をするに当り当社の利益を害さないように留意した事項

取引内容及び条件につきましては、一般取引と同様の基準に従って、公正かつ適切なものにしております。

ロ. 当該取引が当社の利益を害さないかどうかについての取締役会の判断及びその理由

当社は、上場企業としての独立性を確保しており、取締役会の独自の意思決定に基づき経営及び事業活動を行っております。

ハ. 取締役会の判断が社外取締役の意見と異なる場合の当該意見

該当事項はありません。

③ 子会社及び関連会社の状況

| 名 称                 | 資本金   | 当社の出資比率 | 主要な事業内容         |
|---------------------|-------|---------|-----------------|
| 鈴 与 シンワ 物 流 株 式 会 社 | 50百万円 | 100.00% | 倉庫事業、港運事業、陸運事業  |
| シンワ運輸東京株式会社         | 50百万円 | 100.00% | 陸 運 事 業         |
| 株式会社インタークエスト※       | 80百万円 | 31.39%  | 情 報 サ ー ビ ス 事 業 |
| 株式会社ニッポンロジス※        | 20百万円 | 20.00%  | 陸 運 事 業         |
| 丸大トラック株式会社※         | 10百万円 | 15.00%  | 陸 運 事 業         |

(注) ※印は、持分法適用関連会社であります。

(6) 主要な事業内容 (2020年3月31日現在)

① 当社

| 事業部門     | 事業内容                                                                               |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 情報サービス事業 | コンピュータソフトウェアの受託開発・開発支援、ソフトウェア製品の導入支援・アドオン開発、人事給与を主体としたアウトソーシングならびにデータセンター・クラウドサービス |

② 子会社

| 事業部門 | 事業内容           |
|------|----------------|
| 物流事業 | 倉庫事業、港運事業、陸運事業 |

## (7) 主要な営業所及び工場 (2020年3月31日現在)

### ① 当社

| 名 称                   | 所 在 地         |
|-----------------------|---------------|
| 本 社                   | 東 京 都 港 区     |
| 大 阪 事 業 所             | 大 阪 府 大 阪 市   |
| 名 古 屋 シ ス テ ム セ ン タ ー | 愛 知 県 名 古 屋 市 |
| 広 島 シ ス テ ム セ ン タ ー   | 広 島 県 広 島 市   |

### ② 子会社

| 名 称                   | 所 在 地     |
|-----------------------|-----------|
| 鈴 与 シ ン ワ 物 流 株 式 会 社 | 東 京 都 港 区 |
| シ ン ワ 運 輸 東 京 株 式 会 社 | 東 京 都 港 区 |

## (8) 従業員の状況 (2020年3月31日現在)

### ① 企業集団の状況

| 従業員数 | 前期末比増減 |
|------|--------|
| 703人 | 18人増   |

(注) 従業員数の中に、臨時従業員は含みません。

### ② 当社の状況

| 従業員数 | 前期末比増減 | 平均年齢  | 平均勤続年数 |
|------|--------|-------|--------|
| 592人 | 5人減    | 42.8歳 | 11.7年  |

(注) 従業員数の中に、臨時従業員は含みません。

## (9) 主要な借入先 (2020年3月31日現在)

| 借 入 先                   | 借入金残高 (百万円) |
|-------------------------|-------------|
| 三 井 住 友 信 託 銀 行 株 式 会 社 | 1,174       |
| 株 式 会 社 み ず ほ 銀 行       | 684         |
| 株 式 会 社 静 岡 銀 行         | 556         |
| 株 式 会 社 清 水 銀 行         | 371         |
| 株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行   | 253         |
| 株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行     | 120         |
| 株 式 会 社 り そ な 銀 行       | 117         |
| 日 本 生 命 保 険 相 互 会 社     | 55          |

## 2. 会社の株式に関する事項 (2020年3月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数 10,560,000株
- (2) 発行済株式の総数 2,942,050株 (自己株式57,950株を除く。)
- (3) 株主数 844名
- (4) 大株主

| 株 主 名                           | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---------------------------------|----------|----------|
| 鈴 与 シ ス テ ム テ ク ノ ロ ジ ー 株 式 会 社 | 343      | 11.66    |
| 鈴 与 興 産 株 式 会 社                 | 324      | 11.01    |
| 株 式 会 社 E N E O S ウ イ ン グ       | 264      | 8.97     |
| 株 式 会 社 エ ヌ ・ テ ィ ・ テ ィ ・ デ ー タ | 200      | 6.79     |
| 三 井 住 友 信 託 銀 行 株 式 会 社         | 132      | 4.48     |
| 株 式 会 社 み ず ほ 銀 行               | 123      | 4.20     |
| 鈴 与 建 設 株 式 会 社                 | 104      | 3.55     |
| 鈴 与 シ ン ワ ー ト 従 業 員 持 株 会       | 101      | 3.44     |
| 株 式 会 社 清 水 銀 行                 | 100      | 3.39     |
| 株 式 会 社 静 岡 銀 行                 | 100      | 3.39     |
| 株 式 会 社 電 通 国 際 情 報 サ ー ビ ス     | 100      | 3.39     |

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、自己株式を控除し小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

### (5) その他株式に関する重要な事項

該当事項はありません。

## 3. 会社の新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

#### 4. 会社役員に関する事項（2020年3月31日現在）

##### (1) 取締役の氏名等

| 氏名     | 地位及び担当                                     | 重要な兼職の状況                                 |
|--------|--------------------------------------------|------------------------------------------|
| 徳田 康行  | 代表取締役社長（兼シェアードサービスカンパニー長）                  |                                          |
| 平野 文康  | 取締役副社長（社長補佐兼企画部担当CISO兼CQO）                 | 株式会社インタークエスト代表取締役会長                      |
| 道田 隆典  | 取締役（システムインテグレーションカンパニー長兼第二システムソリューション事業部長） |                                          |
| 笠原 茂   | 取締役（ソリューションカンパニー長）                         |                                          |
| 上野山 英樹 | 取締役（ソリューションカンパニーソリューションサービス事業部長）           |                                          |
| 村上 信治  | 取締役                                        |                                          |
| 高山 秀一  | 取締役                                        | 鈴与シンワ物流株式会社代表取締役社長<br>シンワ運輸東京株式会社代表取締役社長 |
| 佐藤 滋美  | 取締役（監査等委員）                                 | 鈴与システムテクノロジー株式会社代表取締役社長                  |
| 河合 健一  | 取締役（監査等委員）                                 |                                          |
| 小川 安彦  | 取締役（監査等委員）                                 |                                          |

- (注) 1. 2019年6月27日開催の第72期定時株主総会において、村上信治氏が取締役に新たに選任され、就任いたしました。
2. 2019年6月27日開催の第72期定時株主総会終結の時をもって、池田裕一氏、佐津川吉秀氏は取締役を任期満了により退任いたしました。
3. 平野文康氏の「地位及び担当」に記載のCISOはChief Information Security Officer（最高情報セキュリティ責任者）、CQOはChief Quality Officer（最高品質責任者）の略称であります。
4. 当社は、佐藤滋美氏、河合健一氏、小川安彦氏との間で会社法第427条第1項に基づく責任限定契約を締結しております。当該契約により、各氏がその任務を怠ったことにより当社に損失を与えた場合で、かつその職務を行うにつき善意でかつ重大な過失のないときは、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額を限度として、当社に対し責任を負うものとしております。
5. 河合健一氏、小川安彦氏は、社外取締役であります。
6. 河合健一氏、小川安彦氏は、東京証券取引所規則に定める独立役員として同取引所に届け出ております。
7. 河合健一氏は、銀行の執行役員の経験があり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
8. 当社は、監査等委員会の職務を補助するものとして監査等委員会事務局を設置しているため、常勤の監査等委員は選定しておりません。

## (2) 取締役の報酬等の額

| 区 分                         | 支給人員 (名)  | 報酬等の額 (千円)        |
|-----------------------------|-----------|-------------------|
| 取締役 (監査等委員を除く)<br>(うち社外取締役) | 8<br>(一)  | 74,145<br>(一)     |
| 取締役 (監査等委員)<br>(うち社外取締役)    | 2<br>(2)  | 5,220<br>(5,220)  |
| 合 計<br>(うち社外役員)             | 10<br>(2) | 79,365<br>(5,220) |

- (注) 1. 上記報酬等の額には、当事業年度に計上した役員退職慰労引当金繰入額1,579千円 (取締役 (監査等委員を除く) 1,159千円、取締役 (監査等委員) 420千円) が含まれております。
2. 上記のほか、使用人兼務取締役に対する使用人分給与が33,134千円支給されております。
3. 当事業年度末現在の人員は、取締役 (監査等委員である取締役を除く) 7名、監査等委員である取締役3名であります。上記の支給人員と相違しているのは、2019年6月27日開催の第72期定時株主総会終結の時をもって退任した取締役 (監査等委員である取締役を除く) 2名を含んでおり、また無報酬の取締役 (監査等委員である取締役を除く) 1名及び監査等委員である取締役1名は含んでいないためであります。

## (3) 社外役員に関する事項

### ① 社外役員の状況

| 区分               | 氏名    | 重要な兼職先と当社との関係 | 当社での主な活動                                                                                             |
|------------------|-------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社外取締役<br>(監査等委員) | 河合 健一 | 該当ありません       | 取締役会出席回数<br>13回開催のうち12回出席<br>監査等委員会出席回数<br>12回開催のうち11回出席<br><br>議案審議等につき、独立社外取締役の立場から客観的な意見を述べております。 |
|                  | 小川 安彦 | 該当ありません       | 取締役会出席回数<br>13回開催のうち10回出席<br>監査等委員会出席回数<br>12回開催のうち10回出席<br><br>議案審議等につき、独立社外取締役の立場から客観的な意見を述べております。 |

- ② 当社の親会社又は当社の親会社の子会社から当期において役員として受けた報酬等の総額

1,200千円

## 5. 当社の体制及び方針

### (1) 業務の適正を確保するための体制

当社は、取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制、その他業務の適正を確保するための体制としての内部統制システムについて決議しておりますが、その概要は次のとおりであります。

当社は、内部統制システムが経営に与える効果を最大限に発揮させることが重要な課題であると認識しております。取締役及び使用人がその役割を十分に認識し、それぞれの組織体を有効に機能させることにより、透明度が高く、あらゆるリスクを排除することにより、当社をとりまくステークホルダーに貢献できる企業でありたいと考えております。この考え方に基づき、以下のとおり、内部統制システム整備の基本方針を定めております。

#### ① 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

##### ・ リスクマネジメント体制の推進

当社は、企業倫理及び法令遵守意識をグループ会社全員に浸透させ、未然に違法行為を防止する仕組み、ならびにリスクマネジメントを適正、円滑かつ継続的に行う仕組みを構築し、リスクマネジメント体制を推進するため、社長を議長とする「リスクマネジメント会議」を設置しております。会議メンバーは業務執行取締役及び監査等委員会の委員長である取締役であります。

また、同会議の附属機関として、「コンプライアンス委員会」を設置しており、内部通報制度の運用と合わせて、法令違反行為あるいは企業倫理上で問題のある行為の未然防止と早期把握・解決することのできる体制を構築しております。

リスクマネジメント会議及びコンプライアンス委員会のコンプライアンスに関する役割は、次のとおりであります。

- a. 企業倫理及び法令遵守の考え方を子会社を含む従業員全員に徹底させるとともに、コンプライアンス方針を策定する。
- b. 日常の企業活動を行っていく上で、違法行為が起りうる可能性を抽出し、問題を顕在化させる。
- c. 内部通報者の秘密保持、不利益な扱いを禁止することを周知し、問題を早期に露見させる環境整備に努める。
- d. コンプライアンスに関連する問題が発生した際に対処に関する基本方針を策定する。

##### ・ 内部監査体制の充実

当社は、内部統制システムのモニタリングの一環として、内部統制システムの有効性及び効率性の観点から点検及び評価を行い、その結果に基づく助言や勧告を通じて内部統制システムの継続的な発展を図ることを目的として、内部監査を実施しております。

なお、内部監査は、社長直属の内部監査室が実施しております。

- ・ITの活用と統制

当社は、プロジェクト収支、部門損益等の管理システムを稼働させるなど社内のIT化とその改善を推進しております。また、社内のIT全般統制を図るため、「社内情報システム管理規程」を制定し、管理組織、計画、開発、運用、緊急時対応及び内部監査について定めております。

管理体制としては、社内で使用するサーバー、ソフトウェア、ネットワーク機器ほかクラウドサービスなどIT基盤の新規導入及び変更、対外ネットワーク接続等についての重要案件の審議及びITの全般統制に必要な基準等の制定・改廃を企画部が行っております。

- ・情報セキュリティ基本方針の策定とISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）の認証取得

業務上取扱うお客さま等の情報資産及び当社の情報資産を各種脅威から守るため、情報セキュリティポリシーとして情報セキュリティ基本方針及び関連規程・規則を定め実施しております。また、ISMS（ISO/IEC 27001:2013（JIS Q 27001:2014））を全社的に取得するとともに、ソリューションカンパニーがISO/IEC 27017:2015に基づくISMSクラウドセキュリティ認証に関する要求事項（JIP-ISMS 517-1.0）を取得し、情報セキュリティ管理の強化を図る体制を整えております。

- ・個人情報保護方針の策定とプライバシーマークの取得

業務上取扱うお客さまの個人情報（「特定個人情報」含む。以下同じ。）及び当社の従業員の個人情報を適切に取り扱うため、個人情報保護方針及び関連規程・規則を定め実施しております。また、プライバシーマーク（JIS Q 15001:2017）を取得し、全社で個人情報の適切な取り扱いの徹底を図る体制を整えております。

- ・反社会的勢力排除に向けた基本姿勢

当社は、「反社会的勢力対応の基本方針」を行動規範の一つとして掲げ、反社会的勢力及び団体との絶縁を宣言しております。

- ② 取締役の職務の執行にかかる情報の保存及び管理に関する体制

当社は、法令及び社内規程である文書管理規程に基づき、また、見直しを行い、文書や情報などの適切な保存、管理を行っております。

- ③ 損失の危機管理に関する規程その他の体制

当社は、当社におけるリスクマネジメントを適正、円滑、継続的に運営していくためにJIS Q 31000を参考にしつつ、当社の事情に即したマネジメント体制を整備しております。

実際のリスクマネジメント体制では、リスクマネジメント会議が、コンプライアンス委員会、事業継続推進委員会ならびに品質委員会（品質向上プロジェクト）及びその配下にある複数の委員会等を附属機関として設置し、各委員会等からのリスクに関する報告をも

とに、全社のリスクマネジメントに関する承認と意思決定を行うものとし、その役割は次のとおりとしております。

- ・各委員会等及び各部門、部署からのリスクマネジメント結果報告の承認を行う。
- ・社内に内在するリスクに対する評価の最終化を行う。
- ・全社及びグループで対応するリスクの対策を議論し策定する。

④ 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- ・取締役会、経営会議の開催

当社は、取締役の職務の執行を効率的かつ迅速に行うため、次の会議体を定期的で開催してその推進を図っております。

取締役会：全取締役で構成し、経営の意思決定を合理的かつ迅速に行うことを目指し、経営の重要案件を審議・決定する。

経営会議：業務執行取締役及び監査等委員会の委員長である取締役で構成し、業務執行上の重要事項について審議し、全社的な調整や対策のスムーズな実施に努めるとともに、子会社の業務遂行状況の確認も行う。なお、本会議はリスクマネジメント会議と連動して開催している。

- ・取締役、使用人の役割及び権限

当社の取締役、使用人の役割と権限については、業務分掌規程や職務権限規程等の社内規程を見直し、その実効を図っております。

- ・年度事業計画の策定と遂行

当社は、中期的な事業展望に基づき、単年度の事業計画を策定し、これを遂行することにより、統一性のある効率的な事業運営を行っております。また、子会社も当社に準じて事業計画を策定し、グループ間の整合性の確保と円滑な連携を図っております。

⑤ 会社並びにその親会社及び子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- ・コンプライアンス・リスクマネジメントの統括

当社は次の対応を行うことで、グループ会社のコンプライアンス・リスクマネジメントを統括しております。

a. 子会社内には、コンプライアンス・リスク管理委員会を設置する。

b. 当社の経営会議では、コンプライアンス・リスク管理委員会の活動を含む子会社の業務遂行状況の報告を受ける。

c. 子会社も当社の内部通報制度の適用範囲とする。

- ・子会社のガバナンス強化の体制

当社は、関係会社管理規程を制定し、子会社のガバナンス強化と管理徹底を行っております。

- ⑥ 監査等委員会の職務を補助すべき取締役及び使用人に関する事項、当該取締役及び使用人の取締役（監査等委員である取締役を除く。）からの独立性に関する事項、ならびに当該取締役及び使用人に対する監査等委員会の指示の実効性の確保に関する事項  
監査等委員会の職務の補助は、管理部門からスタッフを配置して行っております。また、職務補助スタッフの独立性を考慮し、そのスタッフの人選、人事異動及び人事考課については監査等委員会の意見を聴取して行っております。  
なお、職務補助スタッフが監査等委員会の職務を遂行するにあたっては、専ら監査等委員会の指揮命令に従っております。
- ⑦ 監査等委員会への報告に関する体制
- ・重要事項の報告  
取締役（監査等委員である取締役を除く。）は、全社的に影響を及ぼす重要な事項について、遅滞なく監査等委員会に報告します。稟議書その他業務執行に関する重要な文書を監査等委員会に回覧するとともに、内部監査結果を監査等委員会に報告します。  
また、子会社の監査役は、同社の監査状況について適宜監査等委員会に報告します。  
なお、監査等委員会への報告は、通常は監査等委員会の委員長に行いますが、定期的な代表取締役と監査等委員会との会合において、時宜、意見交換を行います。
  - ・監査等委員の重要な会議への出席  
監査等委員は、重要な決定の過程、業務の遂行状況を把握するため、取締役会に加え経営会議など重要会議に出席します。また、コンプライアンス及びリスク対応への取り組み状況を把握するため、リスクマネジメント会議に出席します。
  - ・子会社の取締役等からの報告  
子会社の取締役を兼務する取締役が、子会社の取締役会ほか定期的な会合に出席して得た情報を共有するとともに、子会社の取締役、監査役及び使用人から報告を受けます。
  - ・不利益な取扱いを受けないことを確保する体制  
監査等委員会に報告したことを理由として不利益な取扱いを受けないことを、規程等において明確にしております。
- ⑧ 監査等委員の職務の執行（監査等委員会の職務の執行に関するものに限る。）について生ずる費用の前払または償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用または債務の処理に係る方針に関する事項  
監査等委員が職務の執行（監査等委員会の職務の執行に関するものに限る。）について生ずる費用の前払または償還等を請求したときは、速やかに当該請求に応じております。
- ⑨ その他監査等委員会の監査が実効的に行われることを確保するための体制  
監査等委員会は、代表取締役との定期的な会合での意見交換や会計監査人との報告会において監査状況の説明を受けるとともに情報交換を行うなどの連携を図っております。  
また、法務に関する事項については顧問弁護士の指導を受けるなど必要に応じて外部の専門家との連携を図っております。

## (2) 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

当期における業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要は次の通りであります。

- ① 取締役会を13回開催し、法令に定められた事項や予算の策定等経営に関する重要事項を決定し、また取締役が職務の執行状況を定期的に報告しました。
- ② 取締役会の実効性の更なる向上のため、取締役会開催にあたっては審議の活性化を図るべく、各取締役に対して審議事項の事前説明を徹底しました。
- ③ 監査等委員会を12回開催し、監査方針、監査計画他、法令・規則で定める決議事項、同意事項等の審議を行うとともに、監査等委員会と会計監査人との会合を定期的を実施することで情報交換及び相互の意思疎通を図りました。また、監査等委員会の委員長である取締役は、経営会議及びリスクマネジメント会議等の重要会議にも出席しました。
- ④ リスクマネジメント体制の推進では、リスクマネジメント会議の附属機関であるコンプライアンス委員会ほか、各種委員会等が定期的で開催され、リスクマネジメント会議で抽出したリスクへの対応について監視・審議を行いました。
- ⑤ 経営会議及びリスクマネジメント会議は毎月開催し、当社及び子会社のリスク対応を含む業務執行上の重要事項を確認・審議を行いました。

## (3) 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、株主の皆さまに対する継続的な利益還元を最も重要な経営課題ととらえ、安定的な配当を行うことを基本としつつ、財務体質の強化及び今後の事業展開を勘案した上で業績に対応した配当を行うこととしております。

当期の配当につきましては、今後も市場における競争が激化することが予想される中、競争力の維持強化を図っていくために、財務体質強化という基本方針を踏まえたうえで検討した結果、1株あたり12円50銭とさせていただきたく存じます。

なお、当社の剰余金配当の最終決定は、株主の皆さまの意見を反映できるよう株主総会において決定することとしております。

---

(注) 本事業報告中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 第1号議案 剰余金の処分の件

当期の期末配当につきましては、当期業績ならびに今後の事業展開等を勘案いたしまして、次のとおりといたしたいと存じます。

- (1) 配当財産の種類  
金銭といたします。
- (2) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額  
当社普通株式1株につき12円50銭 総額36,775,625円
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日  
2020年6月29日

### 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）9名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営体制の一層の強化を図るため2名増員し、取締役9名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関し、監査等委員会からは異議がない旨を確認しております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号                                                                                                                                                                                                             | 氏名<br>(生年月日)                       | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                            | 所有する当社の株式の数 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 1                                                                                                                                                                                                                 | とくだ やすゆき<br>徳田 康行<br>(1956年4月23日生) | 1979年4月 日本開発銀行（現 株式会社日本政策投資銀行）<br>入行<br>2008年10月 株式会社日本政策投資銀行監査役室長<br>2009年5月 鈴与ホールディングス株式会社企画チーム部長<br>2011年5月 同社取締役<br>2013年4月 同社常務取締役<br>2016年6月 株式会社ベルキャリアール代表取締役社長<br>2018年10月 当社顧問<br>2018年12月 当社取締役筆頭副社長 社長補佐<br>2019年6月 当社代表取締役社長 兼シェアードサービスカンパニー長（現任） | 4,200株      |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/>金融業界においてガバナンスに携わった経験に加え、鈴与グループ他社の代表者として、同社のコーポレートガバナンスを牽引した経験と見識を経営に反映させるとともに、2018年12月より当社取締役筆頭副社長、2019年6月より当社代表取締役社長を歴任している実績から、当社の経営管理及び事業運営を公正・的確に遂行し、当社の更なる発展を牽引することが期待できるため。</p> |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                               |             |

| 候補者番号                                                                                                                                                              | 氏名<br>(生年月日)                                                           | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 所有する当社の株式の数 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 2                                                                                                                                                                  | <p style="text-align: center;">ひらの ふみやす<br/>平野文康<br/>(1956年7月14日生)</p> | <p>1982年4月 日本電気株式会社入社<br/> 2007年4月 同社企業ソリューションBU製造・装置ソリューション事業本部第一製造システム事業部長<br/> 2010年4月 同社ITサービスBU製造・装置業ソリューション事業本部事業本部長<br/> 2013年4月 同社エンタープライズBU理事<br/> 2014年4月 NECソリューションイノベータ株式会社<br/> 執行役員常務<br/> 2015年6月 同社取締役執行役員常務<br/> 2016年6月 当社専務取締役<br/> 2017年6月 当社取締役副社長 社長補佐兼企画部担当兼グローバル推進部担当<br/> 2018年4月 当社取締役副社長 社長補佐兼企画部担当兼新事業開発部担当<br/> 2019年4月 当社取締役副社長 社長補佐兼企画部担当兼CISO兼CQO (現任)</p> <p>(重要な兼職の状況)<br/> 株式会社インタークエスト代表取締役会長</p> | 1,100株      |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/> 同業他社での経営者としての経験と見識を当社の経営に反映させるとともに、2016年6月より当社専務取締役、2017年6月より当社取締役副社長に就任している実績から、当社の経営管理及び事業運営を公正・的確に遂行し、当社の更なる発展を牽引することが期待できるため。</p> |                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |
| 3                                                                                                                                                                  | <p style="text-align: center;">みちだ たかのり<br/>道田隆典<br/>(1958年2月19日生)</p> | <p>1980年4月 五洋電気株式会社入社<br/> 1981年4月 日本タイムシェア株式会社入社<br/> 1996年4月 株式会社フロイス入社<br/> 1999年10月 当社入社<br/> 2012年6月 当社取締役 第二システムインテグレーション事業部長<br/> 2013年4月 当社取締役 システムインテグレーション事業部担当<br/> 2014年4月 当社取締役 システムインテグレーションカンパニー長<br/> 2017年6月 当社取締役 システムインテグレーションカンパニー長兼シェアードサービスカンパニー大阪事業所長<br/> 2019年12月 当社取締役 システムインテグレーションカンパニー長兼第二システムソリューション事業部長<br/> 2020年4月 当社取締役 西日本地区担当 (現任)</p>                                                            | 4,000株      |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/> 同業他社での経験も含め、情報サービス事業に精通しているとともに、2012年6月より当社取締役として就任している実績から、当社の経営管理及び事業運営を公正・的確に遂行し、当社の更なる発展を牽引することが期待できるため。</p>                      |                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |             |

| 候補者番号                                                                                                                                          | 氏名<br>(生年月日)                         | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 所有する当社の株式の数 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 4                                                                                                                                              | かさばら しげる<br>笠原 茂<br>(1959年7月28日生)    | 1982年4月 東京芝浦電気株式会社(現 株式会社東芝)入社<br>2005年4月 東芝ソリューション株式会社ソリューション営業第一事業部保険システム営業部部長<br>2012年4月 東芝ソリューション株式会社北海道支社長<br>2015年4月 当社ソリューションカンパニー長<br>2015年6月 当社取締役 ソリューションカンパニー長<br>2016年2月 当社取締役 ソリューションカンパニー長兼GBR事業部長<br>2016年4月 当社取締役 ソリューションカンパニー長(現任)                                                                                                                                                                                                                           | 600株        |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/> 同業他社での経営者としての経験と見識を当社の経営に反映させるとともに、2015年6月より当社取締役に就任している実績から、当社の経営管理及び事業運営を公正・的確に遂行し、当社の更なる発展を牽引することが期待できるため。</p> |                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |
| 5                                                                                                                                              | うえのやま ひでき<br>上野山 英樹<br>(1963年5月11日生) | 1988年4月 日本電信電話株式会社入社<br>2004年4月 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ ビジネスインキュベーションセンター COIビジネスユニット長<br>2005年6月 同社ビジネスイノベーション本部 ECソリューションビジネスユニット長<br>2007年7月 株式会社ウェブプロデュース代表取締役社長<br>2011年6月 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ3C代表取締役社長<br>2013年7月 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・スマートソーシング代表取締役社長<br>2014年6月 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ ソリューション&テクノロジー営業部 部長<br>2016年4月 当社ソリューションカンパニー GBR事業部長<br>2016年6月 当社取締役 ソリューションカンパニー GBR事業部長<br>2016年10月 当社取締役 ソリューションカンパニー ソリューションサービス事業部長<br>2020年4月 当社取締役 ソリューションカンパニー デジタルビジネスソリューション事業部長(現任) | 400株        |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/> 同業他社での経営者としての経験と見識を当社の経営に反映させるとともに、2016年6月より当社取締役に就任している実績から、当社の経営管理及び事業運営を公正・的確に遂行し、当社の更なる発展を牽引することが期待できるため。</p> |                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |             |

| 候補者番号                                                                                                                                    | 氏名<br>(生年月日)                       | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 所有する当社の株式の数 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 6                                                                                                                                        | むらかみのぶはる<br>村上信治<br>(1961年6月24日生)  | 1985年4月 日本アイ・ビー・エム株式会社入社<br>1997年6月 アイ・ビー・エムコーポレーション グローバルオペレーションマネージャー<br>2000年1月 日本アイ・ビー・エム株式会社 流通事業第一営業部長<br>2008年10月 同社流通事業第三事業部長<br>2010年8月 デル株式会社 営業推進本部長<br>2013年4月 タタコンサルタンシーサービシズジャパン株式会社 執行役員 ハイテク・通信・保険事業本部長<br>2014年11月 シスコシステムズ合同会社 グローバルトヨタグループ事業部長<br>2016年4月 丸紅情報システムズ株式会社 エンタープライズ事業本部長<br>2018年10月 当社顧問<br>2019年6月 当社取締役(現任) | 100株        |
| <b>【取締役候補者とした理由】</b><br>同業他社での経営者としての経験と見識を当社の経営に反映させるとともに、2019年6月より当社取締役に就任している実績から、当社の経営管理及び事業運営を公正・的確に遂行し、当社の更なる発展を牽引することが期待できるため。    |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |
| 7                                                                                                                                        | たかやましゅういち<br>高山秀一<br>(1953年2月27日生) | 1977年4月 鈴与株式会社入社<br>2002年9月 同社ロジスティクス推進部長<br>2003年11月 同社中遠支店長<br>2012年6月 鈴与シンワ物流株式会社専務取締役<br>2013年6月 当社取締役(現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>鈴与シンワ物流株式会社代表取締役社長<br>シンワ運輸東京株式会社代表取締役社長                                                                                                                                                                       | 2,200株      |
| <b>【取締役候補者とした理由】</b><br>2013年6月より当社取締役に就任している実績から、当社の経営管理及び事業運営を公正・的確に遂行し、当社の更なる発展を牽引するとともに、他社での経験も含め、物流に精通していることから物流子会社を統括することが期待できるため。 |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |

| 候補者番号                                                                                                                                               | 氏名<br>(生年月日)                        | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                               | 所有する当社の株式の数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| ※8                                                                                                                                                  | しのはら まさゆき<br>篠原 正幸<br>(1960年6月24日生) | 1984年4月 日本ソフトウェア開発株式会社 入社<br>1995年11月 エール情報システムズ株式会社 入社<br>1999年3月 同社取締役<br>2001年12月 同社常務取締役<br>2005年11月 当社入社 (営業譲渡に伴う転籍)<br>2011年4月 当社金融システムインテグレーション事業部長<br>2019年4月 当社システムインテグレーションカンパニー副カンパニー長<br>2019年6月 当社システムインテグレーションカンパニー副カンパニー長兼第一システムソリューション事業部長<br>2020年4月 当社システムインテグレーションカンパニー長 (現任) | 0株          |
| 【取締役候補者とした理由】<br>当社に営業譲渡した前身の情報サービス事業会社の経営者としての経験に加え、当社入社後も長年にわたり、事業部門を牽引してきた実績から、当社の経営管理及び事業運営を公正・的確に遂行し、当社の更なる発展を牽引することが期待できるため。                  |                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |             |
| ※9                                                                                                                                                  | おおかわ ただし<br>大川 正<br>(1970年1月17日生)   | 1993年4月 鈴与商事株式会社入社<br>2005年7月 株式会社エヌ・ティ・ティ・データベルSCMソリューションズ<br>2010年5月 鈴与システムテクノロジー株式会社<br>2012年3月 当社総務部課長<br>2014年4月 当社総務人事部長<br>2019年4月 当社シェアードサービスカンパニー 副カンパニー長兼総務人事部長 (現任)                                                                                                                   | 0株          |
| 【取締役候補者とした理由】<br>鈴与グループ他社での管理部門での経験と情報サービス事業の営業経験に加え、2014年4月より当社の管理部門の責任者としてコーポレートガバナンスに精通している実績から、当社の経営管理及び事業運営を公正・的確に遂行し、当社の更なる発展を牽引することが期待できるため。 |                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |             |

- (注) 1. ※印は、新任の取締役候補者であります。  
2. 各候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。  
3. 徳田康行氏、平野文康氏、高山秀一氏の過去5年間での当社親会社である鈴与株式会社の子会社における業務執行者としての地位及び担当は、「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」に記載のとおりであります。  
4. 平野文康氏の「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」に記載のCISOはChief Information Security Officer (最高情報セキュリティ責任者)、CQOはChief Quality Officer (最高品質責任者)の略称であります。  
5. 各候補者の所有する当社の株式数は、2020年3月31日現在のものです。

### 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役3名は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、監査等委員である取締役3名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案につきましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号                                                                                                                                                        | 氏名<br>(生年月日)                      | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 所有する当社の株式の数 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 1                                                                                                                                                            | さとう しげみ<br>佐藤 滋美<br>(1956年4月26日生) | 1982年4月 日本電信電話公社（現 日本電信電話株式会社）技術局入社<br>1995年4月 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ技術開発本部担当部長<br>1997年4月 同社技術開発本部北米技術センタ長<br>2003年7月 同社ビジネスイノベーション本部長<br>2008年4月 同社法人グローバル&グループガバナンスセンタ長兼株式会社エヌ・ティ・ティ・データベルSCMソリューションズ代表取締役社長<br>2010年6月 株式会社エヌ・ティ・ティ・データビジネスブレインズ代表取締役社長<br>2013年6月 当社取締役<br>2016年6月 当社取締役（監査等委員）（現任）<br>（重要な兼職の状況）<br>鈴与システムテクノロジー株式会社代表取締役社長 | 2,400株      |
| <p><b>【監査等委員である取締役候補者とした理由】</b><br/>鈴与グループ他社の代表者として、同社のコーポレートガバナンスに携わっており、その経験と見識を経営に反映させるとともに、2016年6月より当社取締役（監査等委員）に就任している実績から、当社の監督機能を維持・強化できると判断したため。</p> |                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |
| 2                                                                                                                                                            | かわい けんいち<br>河合 健一<br>(1949年4月5日生) | 1973年4月 株式会社静岡銀行入行<br>2001年6月 同社常務執行役員首都圏カンパニー長<br>2003年6月 静岡コンピュータサービス株式会社代表取締役社長<br>2011年6月 日新火災海上保険株式会社社外監査役<br>2013年9月 協立電機株式会社 社外取締役<br>2015年6月 当社監査役<br>2016年6月 当社社外取締役（監査等委員）（現任）<br>2018年4月 鈴与システムテクノロジー株式会社 社外監査役（現任）                                                                                                              | 0株          |
| <p><b>【監査等委員である社外取締役候補者とした理由】</b><br/>銀行を含む他社での経営者としての経験と、財務・会計に関する知見を経営に反映させるとともに、2016年6月より当社社外取締役（監査等委員）に就任している実績から、当社の監督機能を維持・強化できると判断したため。</p>           |                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |             |

| 候補者番号                                                                                                                                              | 氏名<br>(生年月日)                        | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                    | 所有する当社の株式の数 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 3                                                                                                                                                  | おがわ やすひこ<br>小川 安彦<br>(1942年11月12日生) | 1966年 4月 株式会社東海銀行（現 株式会社三菱UFJ銀行） 入行<br>1981年 6月 同社大阪支店外国営業課長<br>1994年 7月 東海銀行国際財団（現 三菱UFJ国際財団）専務理事<br>1995年 8月 名古屋ボストン美術館運営財団理事事務局長<br>1999年 9月 ミリオン信用保証株式会社 常勤監査役<br>2003年 6月 同社監査役退任<br>2016年 6月 当社社外取締役（監査等委員）（現任） | 2,400株      |
| <p><b>【監査等委員である社外取締役候補者とした理由】</b><br/>銀行を含む他社での経営者としての経験と、財務・会計に関する知見を経営に反映させるとともに、2016年6月より当社社外取締役（監査等委員）に就任している実績から、当社の監督機能を維持・強化できると判断したため。</p> |                                     |                                                                                                                                                                                                                       |             |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 佐藤滋美氏、河合健一氏の過去5年間及び現在の当社親会社である鈴木株式会社及び同社の子会社における業務執行者としての地位及び担当は、「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」に記載のとおりであります。
3. 河合健一氏、小川安彦氏は社外取締役候補者であります。なお、両氏を東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。
4. 当社は、佐藤滋美氏、河合健一氏、小川安彦氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。なお、佐藤滋美氏、河合健一氏、小川安彦氏の再任が承認された場合、当該契約を継続する予定であります。
5. 河合健一氏及び小川安彦氏の当社監査等委員である社外取締役就任期間は、本総会終結の時をもってそれぞれ4年となります。
6. 各候補者の有する当社の株式数は、2020年3月31日現在のものであります。

#### 第4号議案 会計監査人選任の件

当社の会計監査人でありますアーク有限責任監査法人は、本総会終結の時をもって任期満了により退任されますので、監査等委員会の決定に基づき、新たに赤坂有限責任監査法人を会計監査人に選任することにつき、ご承認をお願いするものであります。

監査等委員会が赤坂有限責任監査法人を会計監査人の候補者とした理由は、新たな視点での幅広い監査が期待できることに加え、同監査法人の専門性、独立性、品質管理体制等も総合的に勘案した結果、適任と判断したためであります。

会計監査人候補者は次のとおりであります。

(2020年3月31日現在)

|       |                                                                                          |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称   | 赤坂有限責任監査法人                                                                               |
| 事 務 所 | 東京都港区元赤坂1丁目1番8号                                                                          |
| 沿 革   | 2008年5月 設立<br>2008年6月 金融庁登録                                                              |
| 概 要   | 構成人員<br>公認会計士 45名 (従業員：17名、非常勤：28名)<br>公認会計士試験合格者 1名<br>税理士 8名<br>その他専門職員 51名<br>合計 105名 |

### 第5号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

監査等委員である取締役が法令に定める員数を欠くことになる場合に備え、予め補欠の監査等委員である取締役1名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

また、本選任の効力につきましては、就任前に限り、当社の取締役会の決議によりその選任を取り消すことができるものとさせていただきます。

補欠の監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

| 氏名<br>(生年月日)                        | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                       | 所有する当社の株式の数 |
|-------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| ほりかわ やすひさ<br>堀川 安久<br>(1944年5月11日生) | 1963年 4月 日本郵船株式会社入社<br>1999年 6月 鈴与株式会社入社<br>2000年 11月 同社取締役<br>2005年 11月 同社常務取締役<br>2008年 11月 鈴与自動車運送株式会社代表取締役社長<br>2014年 11月 同社相談役<br>2016年 11月 同社相談役退任 | 0株          |

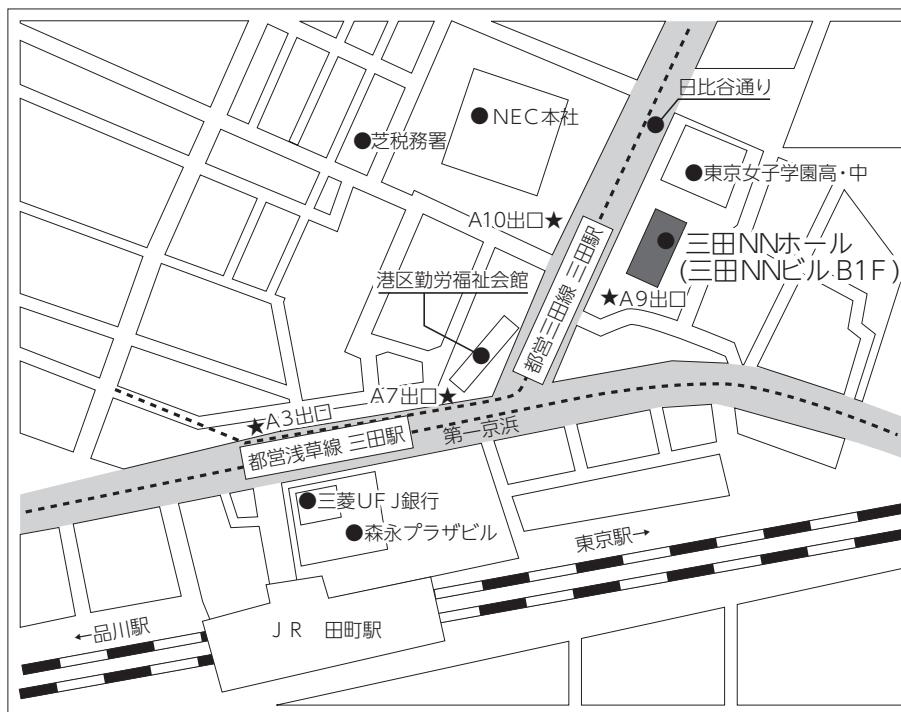
- (注) 1. 候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 堀川安久氏の過去5年間及び現在の当社親会社である鈴与株式会社及び同社の子会社における業務執行者としての地位及び担当は、「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」に記載のとおりであります。
3. 堀川安久氏は、補欠の監査等委員である社外取締役候補者であります。同氏は、過去に鈴与グループ他社の代表取締役を含む取締役を歴任した実績から、その経験と見識を当社の監査体制に活かしていただくため、補欠の社外取締役候補者として選任をお願いするものであります。
4. 当社は堀川安久氏が監査等委員である取締役に就任された場合、会社法第427条第1項の規定に基づき、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結することを予定しております。当該契約に基づく損害賠償限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。
5. 候補者の所有する当社の株式の数は、2020年3月31日現在のものです。

以上



## 第73期定時株主総会会場のご案内

会 場 〒108-0014 東京都港区芝4丁目1番23号  
三田NNビル地下1階  
三田NNホール  
電話 (03) 5443-3233



|     |                    |      |
|-----|--------------------|------|
| 交 通 | 都営三田線三田駅 (A9出口)    | 直結   |
|     | 都営浅草線三田駅より         | 徒歩3分 |
|     | J R 田町駅三田口 (西口) より | 徒歩5分 |